

報道関係各位

建築を切り口にした大規模イベント、  
建築文化の祭典『ひろしま国際建築祭 2025』  
鑑賞パスポートを7月1日（火）より販売開始

ひろしま  
国際建築祭  
2025

2025  
10.4 Sat — 11.30 Sun

Fukuyama  
Onomichi

Hiroshima Architecture  
Exhibition 2025



ひろしま国際建築祭 2025  
Hiroshima Architecture  
Exhibition 2025

一般財団法人神原・ツネイシ文化財団（広島県福山市、代表理事 神原勝成）は、2025年7月1日（火）より、建築文化の祭典『ひろしま国際建築祭 2025』の鑑賞パスポートの販売を開始いたします。

本イベントは、広島県福山市および尾道市を中心に、2025年10月4日（土）から11月30日（日）まで58日間にわたり開催されるもので、美術館やホテル、寺院など7か所の会場で展示が行われます。その催しをすべて見ることができる鑑賞パスポートはアート体験プラットフォーム「ArtSticker」ならびに「チケットぴあ」の下記のサイトにて、7月1日（火）よりご購入いただけます。

## 鑑賞パスポート情報

鑑賞パスポートで、会期中（2025年10月4日（土）から11月30日（日）まで）対象展示会場にご入場いただけます。

### ◎対象展示会場

神勝寺 禅と庭のミュージアム：広島県福山市沼隈町大字上山南 91

ふくやま美術館（ギャラリー）：広島県福山市西町2丁目4-3（福山城公園内）

尾道市立美術館：広島県尾道市西土堂町17-19 千光寺公園内

LOG：広島県尾道市東土堂町11-12

LLOVE HOUSE ONOMICHI：広島県尾道市東土堂町8-28

まちなか文化交流館「Bank」：広島県尾道市土堂1丁目8-3

ONOMICHI U2：広島県尾道市西御所町 5-11 （※鑑賞パスポート不要会場）  
※会場により開催期間が異なります。事前に公式サイトでご確認ください。

◎販売期間

- ・WEB販売：2025年7月1日（火） - 2025年11月30日（日）
- ・会場販売：2025年10月4日（土） - 2025年11月30日（日）

※チケットぴあでの販売は、11月29日（土）23:59まで

◎鑑賞パスポート

（3日間有効）種類

- ・鑑賞パスポート 会場販売 3,000円（税込）
- ・鑑賞パスポート WEB販売 2,500円（税込）
- ・鑑賞パスポート [高校生以下および障がい者] WEB申し込みで無料

※高校生以下および障がい者（+介護者1名）の鑑賞は無料です。

事前にWEBで対象鑑賞パスポートをお申し込みの上、各会場にて証明書をご提示ください。

※尾道市立美術館のみ、単館チケットを販売いたします。（窓口販売のみ 一般1,000円、学生800円）

※購入後の鑑賞パスポートの「払戻し」「再発行」はいたしませんのでご了承ください。

※一部無料でご覧いただける展示会場もあります。（ONOMICHI U2）

◎鑑賞パスポート販売場所

<WEB購入>

2025年7月1日（火）より、「ArtSticker」ならびに「チケットぴあ」にてご購入いただけます。

・ArtSticker リンク

<https://artsticker.app/events/82634>



※ArtStickerの電子チケットは鑑賞パスポートへの引換が不要です。

・チケットぴあ リンク

<https://w.pia.jp/t/hiroshima-architecture2025/>



※チケットぴあ店頭販売（セブン-イレブンマルチコピー機）でもご購入いただけます（Pコード：995-590）。

※チケットぴあで購入した場合は、鑑賞パスポートへの引換が必要です。

※チケットぴあでは、[高校生以下および障がい者]用無料鑑賞パスポートのお取り扱いがございません。

※鑑賞パスポート引換場所

- ・神勝寺 禅と庭のミュージアム：広島県福山市沼隈町上山南 91（無休）
- ・尾道市立美術館：広島県尾道市西土堂町 17-19（月曜休/月曜日が祝日の場合火曜休）
- ・ONOMICHI U2：広島県尾道市西御所町 5-11（無休）
- ・LOG：広島県尾道市東土堂町 11-12（無休）

◎鑑賞パスポートに関する留意事項

- ・建築祭会期中はいつでもご利用可能です。（3日連続でのご使用となります）
- ・1会場、1日1回限り入場可能です。
- ・鑑賞パスポートの二次元コードを各会場の入り口で認証し、ご入場ください。
- ・鑑賞パスポートは、ご本人様のみ利用可能です。
- ・ご入場の際、無料対象者（高校生以下及び障がい者）については、ご本人様確認として、学生証、身分証、障がい者手帳等の提示を求める場合がございます。
- ・安全にご鑑賞いただくために、入場制限を行う場合がございます。
- ・紛失・盗難等について当方は責任を負いません。
- ・自然災害や作品メンテナンス等により作品の公開を中止する場合がございます。
- ・営利を目的とした転売はいかなる場合も固くお断りいたします。
- ・本券の利用上、不正行為が発覚した場合、本券を回収いたします。
- ・施設により、定休日、休館日、営業時間、受付時間等の制限がありますので、ご注意ください。

## <ひろしま国際建築祭>とは

<ひろしま国際建築祭>は、一般財団法人神原・ツネイシ文化財団が「建築」で未来の街をつくり、こどもの感性を磨き、地域を活性化させ、地域の“名建築”を未来に残すことをミッションとして掲げ、3年に一度開催する建築文化を発信する祭典で、現在日本各地で開催されている芸術祭の“建築”版のような文化イベントです。

初回の2025年は、広島県の福山市・尾道市にある7つの会場を中心に8つの建築にまつわる展示を行います。世界的に活躍する著名建築家はもちろん、未来を担う建築家・作家まで総勢21組が出展します。

建築家による講演会や、展覧会のガイドツアー、子供向けワークショップなど、多岐にわたるプログラムも開催します。

詳細は公式サイトをご覧ください。

◎ホームページ

<https://hiroshima-architecture-exhibition.jp/>

◎SNS

Instagram：[https://www.instagram.com/hiroshima\\_arch\\_exhibition/](https://www.instagram.com/hiroshima_arch_exhibition/)

X：[https://x.com/Hiroshima\\_Arch](https://x.com/Hiroshima_Arch)

Facebook：<https://www.facebook.com/Hiroshima.Architecture.Exhibition/>

## 『ひろしま国際建築祭 2025』企画概要

会期：2025年10月4日（土） - 2025年11月30日（日）（58日間）

出展建築家・作家：安藤忠雄、石上純也、磯崎新\*、伊東豊雄、川島範久、高野ユリカ、妹島和世（SANAA）、丹下健三\*、長坂常、西沢立衛（SANAA）、坂茂、藤井厚二\*、藤本壮介、

前田圭介、槇文彦\*、山本理顕、VUILD / 秋吉浩気、Clouds Architecture Office、けんちくセンター CoAK、スタジオ・ムンバイ/ビジョイ・ジェイン、UMA / design farm（以上、五十音順・\*故人）

開催地：広島県福山市、尾道市+瀬戸内エリアのサテライト会場

福山/ 神勝寺 禅と庭のミュージアム、ふくやま美術館（ギャラリー）

尾道/ 尾道市立美術館、まちなか文化交流館「Bank」、LLOVE HOUSE ONOMICHI、ONOMICHI U2、LOG

主催：一般財団法人神原・ツネイシ文化財団

後援：文化庁 広島県 福山市 尾道市 一般社団法人せとうち観光推進機構 一般社団法人広島県観光連盟（HIT）

広島商工会議所 福山商工会議所 尾道商工会議所 中国新聞社

総合ディレクター：白井良邦（神原・ツネイシ文化財団理事/慶應義塾大学 SFC 特別招聘教授）

チーフキュレーター：前田尚武（神原・ツネイシ文化財団主任研究員/京都美術工芸大学特任教授）

## 今後の展望

<ひろしま国際建築祭>は、今後3年に一度のトリエンナーレ形式での開催を予定しています。

（2025年の次は2028年開催を予定）

近隣で開催されているさまざまな芸術祭などとも開催時期を合わせることで、連携しながら瀬戸内エリアのさらなる発展、相互の文化振興を図り、地元、来訪者が共に交流を深め、建築文化の発信拠点として成長し続けることを目指します。

## 一般財団法人神原・ツネイシ文化財団について

『ひろしま国際建築祭2025』を主催する<神原・ツネイシ文化財団>は、建築文化を発信することを目的のひとつとして設立された財団であり、地域社会とともに発展を遂げてきた常石グループ（広島県福山市）が、さらなる地域の活性化と豊かな市民生活の実現に向け、またより良い環境づくりに寄与するために設立した財団のひとつです。

◎所在地：広島県福山市沼隈町常石1083

◎設立日：2024年1月30日

◎目的：

1. 建築文化を軸にした展覧会、講演会、情報発信等の事業
2. 建築文化を軸にした地域活性化および雇用促進のための事業
3. 地域の建築文化、伝統文化、伝統産業およびまちなみの保全に関する事業

## 常石グループについて

常石グループは1903年の海運事業創業以来、ばら積み貨物船を中心とした新造船建造から国内最大規模の修繕ネットワークを擁する造船事業、国際海上物流サービスを提供する海運事業、付加価値を創造し、地域・社会に貢献する商社・エネルギー事業、廃棄物の再資源化から循環型社会の実現を目指す環境事業、瀬戸内地域の魅力を再構築し顧客体験を提供するライフ&リゾート事業など、5つの分野で「未来の価値を、いまつくる。」をスローガンに、常に時代の先を見据えながら、まだ世の中にない唯一無二の価値を生み出していきます。また、2025年に新たに設立した社会貢献推進部を通じて、地域貢献活動へのサポート拡大を推進しています。

◎所在地：広島県福山市沼隈町常石1083

## お問い合わせ先

◎一般の方向けお問い合わせ先：

以下ホームページのお問い合わせフォームよりお問い合わせください。

『ひろしま国際建築祭2025』公式ホームページ

<https://hiroshima-architecture-exhibition.jp/>

Press Release  
2025 年 7 月 1 日



神原・ツネイシ文化財団  
KAMBARA & TSUNEISHI FOUNDATION

◎報道関係者お問い合わせ先：

『ひろしま国際建築祭2025』

実行委員会事務局（一般財団法人神原・ツネイシ文化財団 内）

メール：[pr@kambara-tsuneishi-foundation.jp](mailto:pr@kambara-tsuneishi-foundation.jp)（担当：守田美奈子）

※メディア用のパスを手配させていただきますので、来場希望の方はお手数ですが、上記メールアドレスにお問い合わせください。